

2011-2012 年度 国際・交流事業方針

国際・交流事業主任
布上征一郎（東京グリーン）

1. 担当事業：BF、TOF、EF、YES、UGP、IBC/DBC、

2. 基本方針：

国際・交流事業の内容を理解し国際及び東日本区の達成目標(GOAL)をクリアしよう

3. 重点課題

- ・BF、TOF、UGP、YES などの各献金事業全般の PR、協力要請
- ・特に UGP：5 年計画のロールバック・マラリア事業の PR と献金協力を進める
- ・BF 対象の使用済み切手の収集事業を改めて PR 推進
- ・IBC/DBC 締結事業の推進に協力

4. 担当事業概要一覧

名称	名称	強調月間	区達成目標/人	献金納入期限
BF	Brotherhood Fund/兄弟基金	1 月	2000 円以上	2 月 15 日
TOF	Time of Fast/断食の時	2 月	1300 円以上	2 月 15 日
EF	Endowment Fund/委託基金	1 月	自由献金	随時・2 月 15 日
YES	Y's Extension Support /ワイズ`エクステンションサポート	8 月	自由献金	随時・2 月 15 日
UGP	Unified Global Project /国際プロジェクト (5 年継続プロジェクト)	8 月	RBM 運動 1 パッケージ/人 又は 800 円/人以上	2 月 15 日
IBC	International Brother Clubs /国際兄弟クラブ	1 月	(締結希望クラブは東日本区事務所にご相談下さい。詳細資料完備)	
DBC	Domestic Brother Clubs /国内兄弟クラブ	1 月	(同 上)	

(各項目の詳細 PR は部主査を通して行います)

- * BF 対象使用済み切手：東日本区への BF 献金、2,000 円以上/名に加算して使用済み切手の
抛出を金額換算。(使用済み切手の寄付詳細は「BF 切手ファンドの集め方」を別途配布)
- * BF 代表フルグラントに決定した利根川ワイズのインド訪問報告会を 2112 年 2 月以降に企画
- * UGP：Roll Back Malaria Partnership (ロールバック・マラリア・パートナーシップ) 第 2 年度。
国連と連携した新規事業。献金を原資にして、子供を中心として年間 100 万人以上の死者が
出ているマラリアを防止するため媒介蚊対策として、薬剤含浸蚊帳 (insecticide-treated nets:
ITNs) を寄付する。献金は 800 円/人以上をお願いする。RBM・URL<www.rbm.who.int/index.html>
- * IBC 締結推進：前年度の国際大会での交流、今回の大震災での海外からの支援などの詳細を再度検証。
- * DBC 締結推進：東西日本区 DBC 未締結クラブの詳細を検証し、交流の活発化を促進する。
- * **FF**：昨年度までは国際・交流事業担当で献金 PR と資金集めをしてまいりましたが、UGP の
プロジェクトであった STOP! HIV/AIDS が国際で終了し、地域奉仕事業に移管され、資金も
使途も全て地域奉仕事業委員会で PR、管理する事になりました。

5 その他

国際・交流事業委員会は 2011 年 7 月/2012 年 1 月/2012 年 5 月の 3 回を予定します。

事業委員会メンバーの構成は 2010 年~11 年度の委員全員の留任を了解されました。

事業通信は 4 回の発行を予定致します。

事業委員会メンバー及び各部事業主査の皆さんと連絡を密にし情報の共有を図ります。